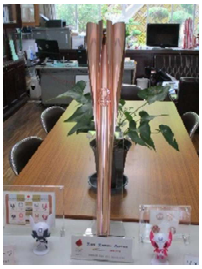
旭が丘小学校だより

令和３年６月１８日

第８号　文責　校長

登下校時の見守りについて


（オリンピックトーチです）

旭が丘小学校区では、朝から以下の４名の方が子どもたちの安全のために立哨活動をしていただいています。お名前は、盛田智之さん、塩田栄三郎さん、塩田大次郎さん、田中まり子さんです。主に木場地区にお住いの方々です。

ご存じのように、旭が丘小学校周辺は、年間を通して数回の不審者情報があります。また、坂になっている道路も多く、通行する車の速度が心配になることがあります。そのため、健全育成協議会とも話をし、登下校の見守りをしてくださる方を学校、健全協ともども募り見守り体制を固めていけたらと思います。

実働としては、可能な曜日の朝７：１５～７：４５くらいの時間帯に、各地区の要所で登校中の児童を見守っていただくという動きになります。どうぞご都合がつかれる方がいらっしゃれば、旭が丘小学校長あて御連絡いただきますようお願いします。皆さんで旭が丘小学校の子どもたちを守っていきましょう。

◇水泳指導開始！プールサイドのペンキ塗り頑張りました◇

プール指導が何とか始まりました。例年以上に内壁の掃除に手間がかかりましたが、何とか綺麗になりました。加えて昨年度から取っておいた根熱軽減の塗料をプールサイドに塗る作業を、全職員で行いました。暑さが増すと、プールサイドの温度が上がり過ごしにくかったのですが、今後は安心して指導することができます。長崎っ子の心を見つめる週間もはじまります。是非参観の際に、プールを観察されてください。

子どもたちのあいさつがより活気づきました(^^)/

先日昼の放送で、子どもたちのあいさつについて紹介しました。話をした内容は、（１）一年生のあいさつがとても素晴らしいこと、（２）高学年の中に、しっかり立ち止まって相手を見て挨拶をする人がいること、（３）止まってくれた車にお礼を言える人が増えたこと、です。

個人差があり、気持ちがあってもなかなかできない子どももいます。長期的に指導をしながら、子どもたちの成長をうながしていきたいと思います。まずは職員もしっかり挨拶をします！

みなさんに感謝！

先日より、雨天時における学校への車両の進入や、雨の日の送迎について、学校だより等でお願いをしていましたが、その後、雨の日の無理な侵入や学校前の路上駐車が少なくなってきました。皆さんのご協力に感謝申し上げます。子どもたちの安全のため、引き続きご協力をお願いいたします。

使ってはいけない言葉　～数年前からある旭が丘小学校の約束～

旭が丘小学校には、右のような掲示物が、数年前から受け継がれています。これらの言葉は、人と関わる中で「禁止」としている言葉です。使うことで、相手の人権を脅かし、悲しみや苦しさを与えてしまう…、いじめにもつながる言葉だと考えています。

ただ、遊びの中などで、時々、友達間で右の言葉が聞こえてきます。思わず使ってしまう環境がまだ本校に残っていることも事実です。

優しさや思いやりは願うことだけでなく、その行動で相手に伝わるものだと思います。これから本校では、対照的に使ってうれしい言葉の指導も含めて、根気強く子どもたちの心の成長を目指していきたいと思います。

＜現在のコロナ感染症対策＞

すでにご存じかと思いますが、県の現在のコロナ感染症の感染段階を示す指標は今、「ステージ３」です。「感染者の増加・拡大」の段階とされています。佐世保市を中心にまだまだ感染の可能性が高い状況にあります。大村市は感染者の数こそ少ないのですが、長崎及び佐世保に隣接する街であることから、今後も予断を許さない状況です。

また、学校における感染症対策についても未だ「レベル２」の位置づけとなっており、大声を出さない、飛沫を防ぐ環境を整える、最低１メートル以上の距離を取るなどの基本的な対策をもとに、指導中に近距離で話をする場面や体育などで接触する指導は取り入れないこと等、まだまだ制限が多くあります。水泳指導も始まりましたが、感染防止対策を前面に出して指導を進めています。ちなみに、同居の家族が発熱した場合、出席いただけない状況もまだ継続中です。

ワクチンの普及にともない、少しずつ状況が改善されることを願いたいところですが、まだまだ気のゆるみは許されません。「長崎っ子を見つめる教育週間」では、限られた参観の環境となりますが、来校の際はマスクの着用や消毒について積極的にご協力いただきくようお願いいたします。

みなさん、ちょっと一息

とても印象に残っている作家の　森沢明夫さんの言葉があります。

「人は、長所で尊敬されて、短所で愛されるんだよ。
だからどっちも大事なんだよ。」

もしかしたら、私たちは思い込みで短所長所を位置付けているかもしれません、愛されるポイントを「短所」としているところがあるのかもしれません。ちなみに私の短所は「よかさ」とすぐいうことです。これってどうでしょうかね？